

## 「第4期下関市地域福祉計画・第4期下関市地域福祉活動計画」(案)へのパブリックコメント実施結果について

- 1 意見募集期間 令和4年12月12日～令和5年1月18日
- 2 意見応募状況 意見応募者数 4名 意見件数 4件
- 3 意見の要旨とこれに対する市の考え方

No	プラン（案）の該当箇所		意見の要旨	意見に対する市の考え方
	頁	項目等		
1	2	地域福祉の考え方	唐戸地区にいます。 自転車で道路を専用されると高齢者にはとてもこわいです。 事故はおきるのではなくおこさないようにすることです。 ヘルメットを着用して下さい。	市の担当課が、市のホームページなどにより、自転車の安全な利用について呼びかけを行っており、その中で、ヘルメットの着用をお願いをしています。
2	24	図表2-30	自治会加入率もデータに加えてほしい。	ご意見を踏まえまして、自治会への加入率を追加いたしました。 また、併せて、令和4年度のデータも追加しております。
3		(全般)	マンション住人（特に賃借マンション）には、自治会にも参加せず、市等の行政にも関心のない者が多いと推察する。 彼らを市や地域団体等がいかに把握し、福祉情報を提供し、積極的な指導（特に対高齢者）を行う施策を検討することが急がれる。	地域における支えあい、助け合いの輪を広げていくため、福祉情報の提供などにつきましては、『基本目標1“ふれあいの人づくり”』の『(2)ともに支え合い、助け合う意識づくり』におきまして、地域福祉に関する啓発・広報活動の推進に取り組みます。 具体的には、市報、市のホームページ、SNSなどを活用するほか、情報が届きにくい高齢者の方などへは、地域の民生委員・児童委員の方などと連携した働きかけを検討いたします。

No	プラン（案）の該当箇所		意見の要旨	意見に対する市の考え方
	頁	項目等		
4	40	第4章計画の基本的な考え方	<p>当法人では、困難を抱える子どもたちや家庭の支援を行っていますが、以前は地域がそうした家庭などを支える機能を持っていましたが、近年、少子高齢化や核家族化が進み、地域の人的関係が希薄化しており、地域のつながりの中で子どもたちを見守ることが難しくなってきました。</p> <p>当法人では、もう一度、地域でこどもを見守り支える仕組みとして、近年、県内でも増えている「こども食堂」が地域のつながりを再生し、見守りを担うことができると考え、その運営と普及促進に努めています。</p> <p>特に、「こども食堂」は、「食」を通じた子どもたちや地域の人たちとの交流促進を目的とするとともに、高齢者を含めた多くの地域のボランティアが参加する受け皿や、また子どもたちだけでなく、独居の高齢者や障害者などの見守り、ヤングケアラーの気づきなど、いわゆる「地域福祉」が目指す、地域での互いの支え合いの仕組みとしての機能を有しています。</p> <p>しかしながら、「こども食堂」ができて昨年で10年を迎え、全国では7千カ所を超えており、行政や社協との連携が図られていますが、一方では、その機能や役割があまり理解されず、行政や社協などとの接点がとりにくい地域も見られます。</p> <p>山口県では、県を挙げて、「こども食堂」に普及促進に取り組んでいる（「山口県こども食堂応援宣言」など）ことから、その理解促進と一段の普及を図るためには、行政や社協など関係機関からの理解と支援が必要と思われます。</p> <p>そのためには、新しく策定される地域福祉計画の中に、こうした「こども食堂」の機能や役割を踏まえ、今後の「地域福祉」推進のために、位置づけをはっきりさせるため、地域福祉計画の中に「こども食堂」に関する記事を記載（明記）することを提案させていただきます。なお、この件については、今後、地域福祉計画を策定される自治体に対して、同様の提案を行う予定です。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>	<p>ご提案をいただきました「こども食堂」は、地域福祉計画の3つの基本目標である“ふれあいのづくり”、“ささえあいの輪づくり”、“あんしんの地域づくり”のすべてにつながる活動と理解しております。</p> <p>なお、地域福祉計画は、地域福祉を総合的に推進するために策定する計画ですので、地域における高齢者の福祉、障害者の福祉、児童の福祉、その他の福祉に関して、共通して取り組むべきことを掲載しております。</p> <p>つきましては、「こども食堂」など、地域で行われている活動は、福祉の各分野で、数多くの取り組みがありますので、「市民活動」又は「ボランティア活動」など、各活動をまとめた説明で掲載しております。</p> <p>このため、個別の具体的な活動につきましては、福祉の各分野の個別計画に掲載しますので、ご提案に関しましては、児童福祉の分野の個別計画での掲載を検討いたします。</p>
	43	第5章計画の取り組み	<p>山口県では、県を挙げて、「こども食堂」に普及促進に取り組んでいる（「山口県こども食堂応援宣言」など）ことから、その理解促進と一段の普及を図るためには、行政や社協など関係機関からの理解と支援が必要と思われます。</p> <p>そのためには、新しく策定される地域福祉計画の中に、こうした「こども食堂」の機能や役割を踏まえ、今後の「地域福祉」推進のために、位置づけをはっきりさせるため、地域福祉計画の中に「こども食堂」に関する記事を記載（明記）することを提案させていただきます。なお、この件については、今後、地域福祉計画を策定される自治体に対して、同様の提案を行う予定です。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>	